

タイにおける遠隔健康支援事業が JICA 支援事業に採択されました

株式会社NSD（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 今城 義和、東証1部 9759）が開発したアプリ「CARENA（カレナ）」を利用した健康支援事業が、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する中小企業・SDGs ビジネス支援事業に採択されました。

記

1. 採択された事業名

タイ国遠隔健康支援サービスによる高齢者地域包括ケア推進のための普及・実証・ビジネス化事業

2. 本事業の背景

タイでは、急速に進む高齢化への対応が課題となっています。

本事業は、こうした課題に対して、ITを活用した遠隔健康支援サービス CARENA を導入することにより、健康増進に役立つ情報の効率的提供や関係者間の連携を容易にし、高齢者をはじめとする住民の健康増進につなげようとするものです。

なお CARENA とは、モバイル端末を介して健康情報の提供・収集等ができるアプリケーションシステムです（詳細は <https://www.nsd.co.jp/package/carena.html> をご参照ください）。

3. 本 JICA 事業活用の理由

弊社はこれまでタイにおいて、現地パートナー病院（Vichaivej International Hospital）と共同で、民間ナーシングホーム（高齢者施設）や企業従業員向けの健康支援サービスの事業化に向けて取り組んで参りました。

今後より幅広い層に対してサービス提供を行うため、弊社がこれまで連携ができていなかった政府機関・自治体との協働においては、タイおよび周辺の ASEAN 地域の介護福祉分野における JICA の幅広い知見や政府機関とのネットワークは非常に有用であると考え、本 JICA 事業を活用することにしました。

4. 本事業の SDGs 達成への貢献

高齢者への保健サービスが行き届いていない地域への健康支援を通じ、国連で採択された SDGs のゴールのひとつ、「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する。」のタイでの実現に貢献していきます。

タイでは、健康支援に留まらず遠隔診療での活用も展望し、医療機関との連携により必要機能の開発に取り組んでいきます。そのうえで、現地ニーズに即した幅広い健康関連サービスの構築を行い、日本や ASEAN 広域での展開を目指します。

(ご参考) 本件に関する JICA のニュースリリース

2020 年度第一回「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」: 62 件の採択を決定

https://www.jica.go.jp/press/2020/20200924_10.html

普及・実証・ビジネス化事業 (SDGs ビジネス支援型) 5 件 採択案件一覧表

https://www.jica.go.jp/chotatsu/bvs/2020/ku57pq00002m1arz-att/200601_result_05.pdf

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 NSD ヘルスケア事業部 ASEAN 事業担当

TEL 03-3257-1095 E-Mail support_wellness@nsd.co.jp